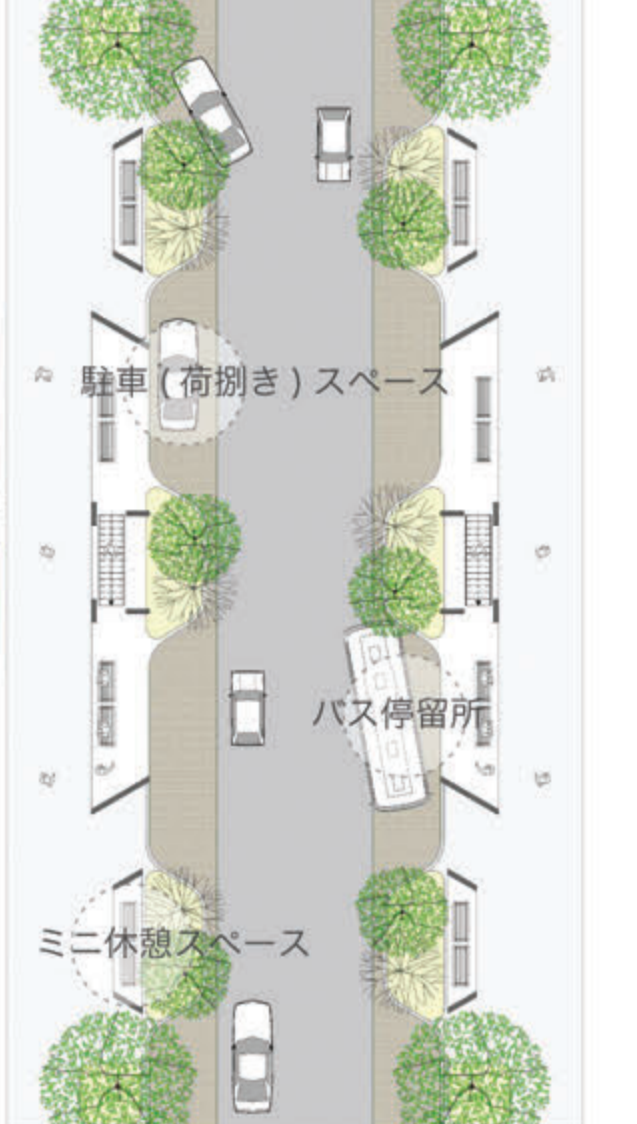
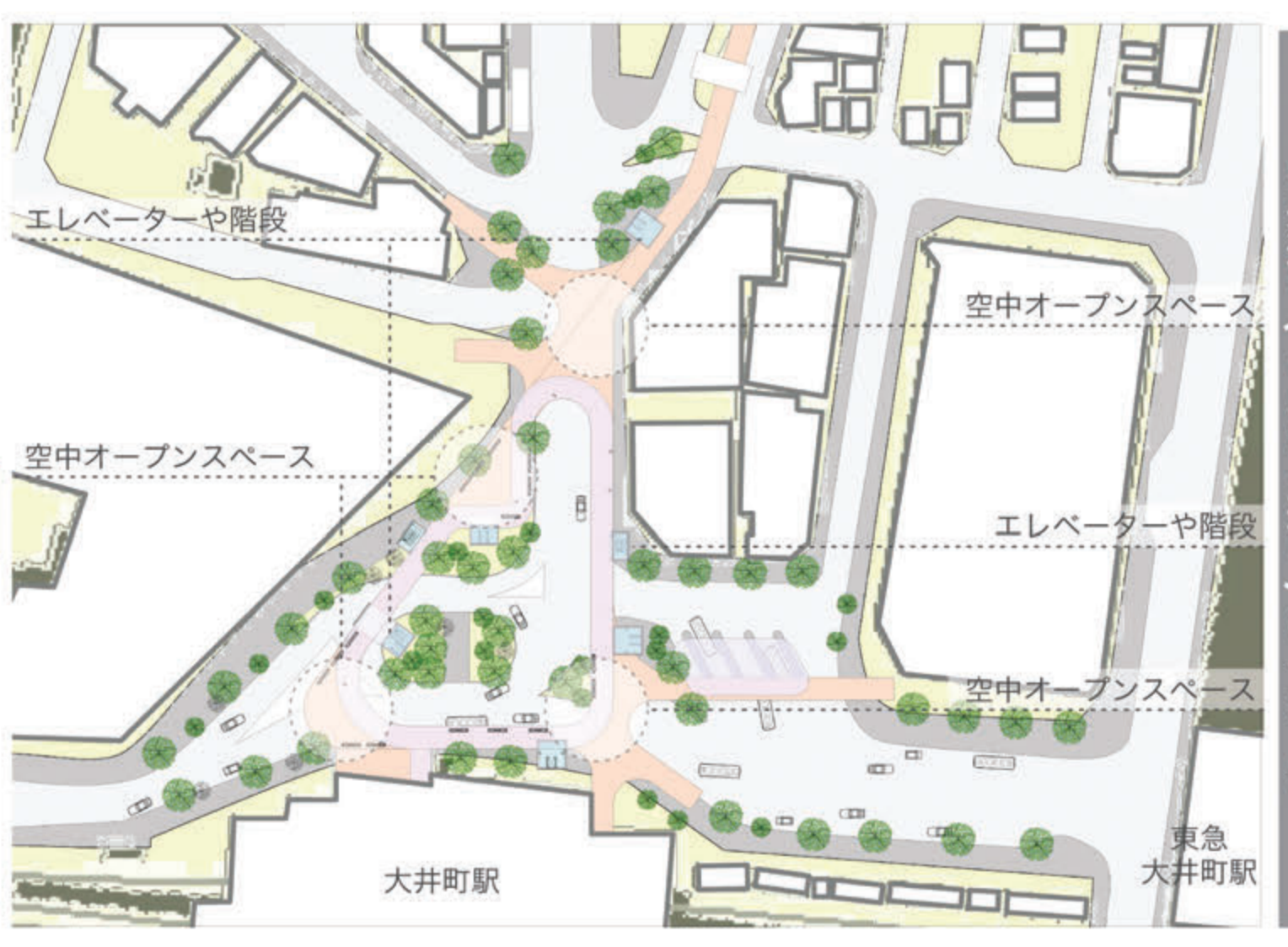
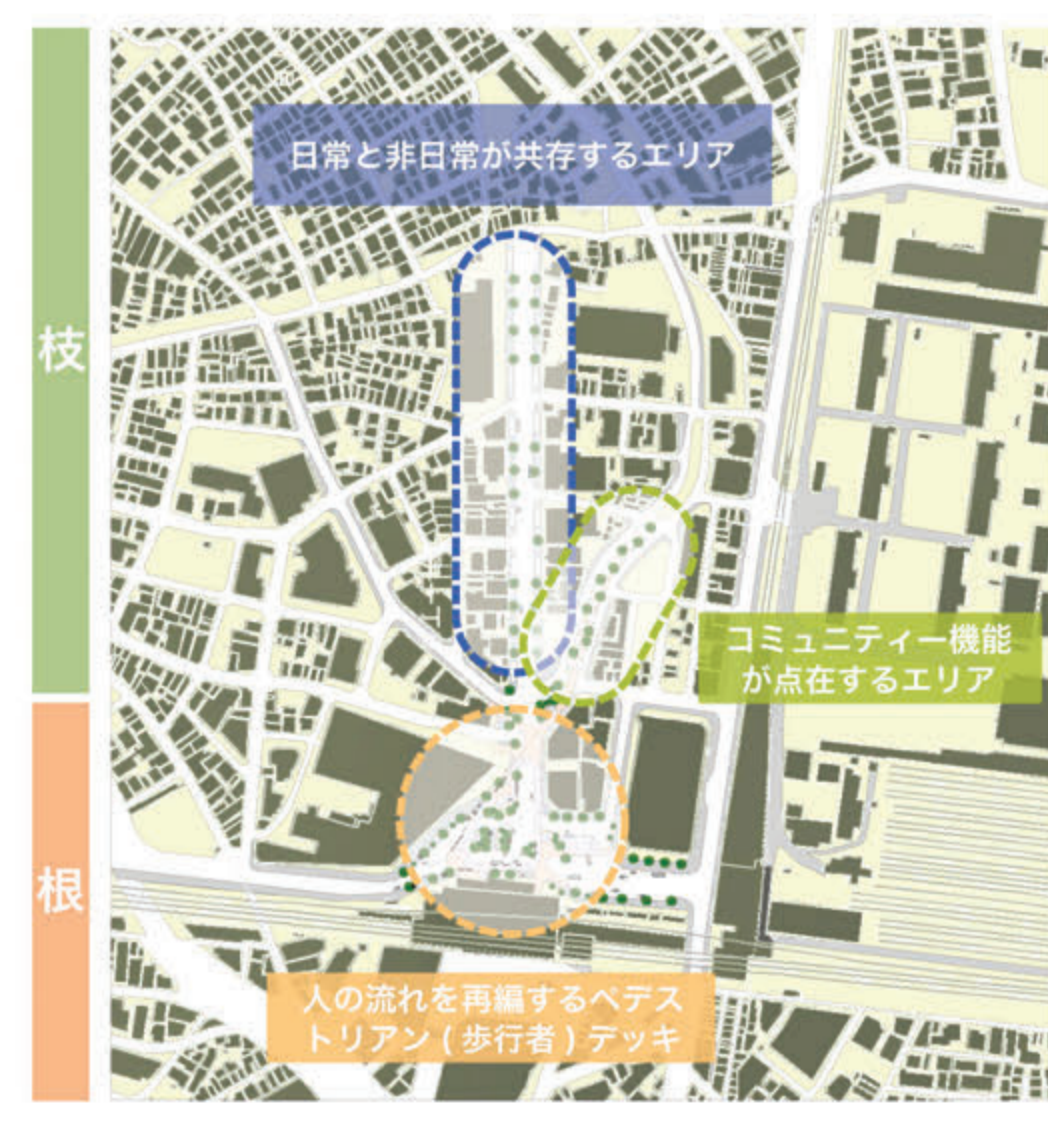
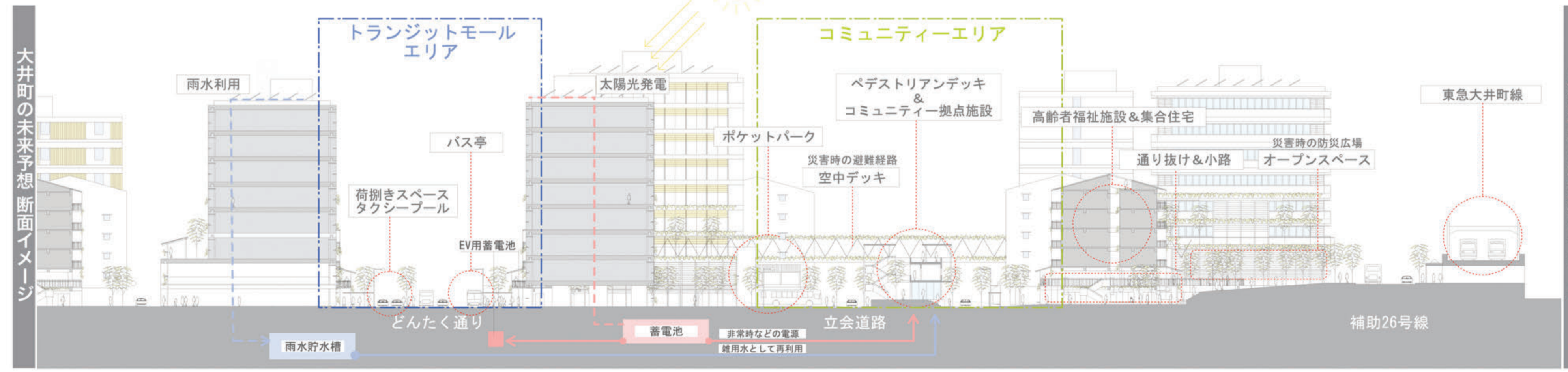
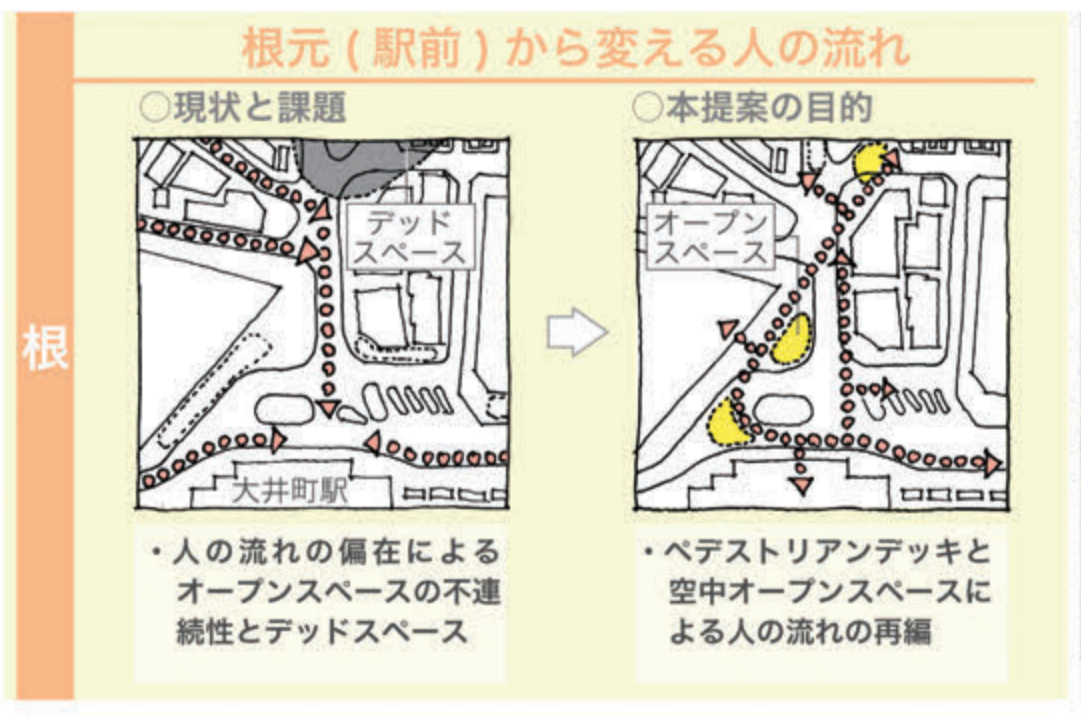




歩きたくなる枝まち・大井町



本提案では、現状の人の流れの偏在を補うように、駅前にペDESTリアン(歩行者)デッキとオープンスペースを設け、立会道路(遊歩道)に設けられた空中デッキへの人の流れを促します。また、遊歩道を地域の拠点となるコミュニケーション施設として、中央通り(どんたく通り)を日常と非日常が共存するトランジットモールとして位置付け、人と車の流れを再編します。また道沿いには、植栽と休憩できる場所を多く設けて、乗り物から降りて歩きたくなる道を演出します。このように、駅前の人々が集う場所を植物の「根」に、そこから繋がる経路や人々の交流を「枝」に例えることができます。このような街の構造が、未来の大井町の営みを支えます。



～人があつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ～

提案要旨説明書

■作品タイトル

歩きたくなる枝まち・大井町

■提案要旨

本提案では、現状の人の流れの偏在を補うように、駅前にペDESTリアン（歩行者）デッキとオープンスペースを設け、立会道路（遊歩道）に設けられた空中デッキへの人の流れを促します。また、遊歩道を地域の拠点となるコミュニケーション施設として、中央通り（どんたく通り）を日常と非日常が共存するトランジットモールとして位置付け、人と車の流れを再編みます。また道沿いには、植栽と休憩できる場所を多く設けて、乗り物から降りて歩きたくなる道を演出します。このように、駅前の人々が集う場所を植物の「根」に、そこから繋がる経路や人々の交流を「枝」に例えることができます。このような街の構造が、未来の大井町の営みを支えます。



※なぜこのような提案としたのかという理由や、特に工夫した点、アピールしたい点などを自由に記載してください。